

施策評価シート(平成29年度)

(基本施策の大綱) 3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

(基本施策) (4)まちづくり観光の推進

(評価担当者)

生活文化部長

佐久間 利夫

■基本施策が目指す姿

来訪者が、地域の魅力に共感し、活気にあふれた交流が行われています。

■関連する分野別計画

■成果指標

	単位	現状値		実績値					目標値	
				H29	H30	H31	H32	H33		
1	主要観光施設入込客数	人	306,650	H27	248,902					368,000
2	関宿内の観光関連店舗数	店舗	22	H28	22					26
3	まちづくり観光に関わる団体数	団体	89	H28	88					94
4										
5										

■市民アンケート調査

項目	重要度	満足度	現状値 [H27]	1次 [H30]	2次 [H32]	市民アンケートの考察
1 観光地としての魅力があり、観光施設が整っている	重要度	満足度	0.84			
	重要度	満足度	▲ 0.79			
2	重要度	満足度				
3	重要度	満足度				
4	重要度	満足度				
5	重要度	満足度				

■総合評価

総合判定	左記の総合判定とした理由
B	まちづくり観光への理解が深まる中、まちづくり観光に関わる各種主体の活動は積極的に展開されており、また、団体相互の連携も深まっている。観光地の魅力を高めるためのソフト的な取り組みは進んでおり、観光地としての魅力発信は一定の成果が得られている。個別判定においては、それぞれBとしており、総合判定についてもBとした。
まずまず進んでいる	
反省点・課題	
各施策は着実に進んでいる中で、成果指標における主要観光施設入込客数は減少しており、目標達成に向け、入込客数増に向けた施策の充実が必要である。観光地の魅力を高め、また情報発信が進んでいる中においては、さらに、観光客受け入れのためのハードの環境整備が遅れている点が課題として捉えられる。また、地域で活躍する観光事業者の育成や、まちづくり活動を地域に収益をもたらす事業に発展させていく必要がある。	
歴史文化資源の活用については進捗が見られるとともに、活動の定着が見られるが、鈴鹿国定公園等、自然分野での資源掘り起こしが遅れている。	

今後の展開方針

新たな観光地の魅力づくりにより、まちづくり観光の担い手の掘り起こしと、その活動を支援し、自律的なまちづくり活動を進める。
 既存の観光施設等においては、もてなしを高めるソフトの充実とともに、利益が地域に還元される循環を造り出すよう、関係団体等との連携を深める。
 市内において今後整備される施設等や、新名神の開通、東京オリンピック、三重国体等、周辺での道路環境整備や大規模イベントの開催等を踏まえ、受け入れ環境の向上を図るためのハード整備を検討する。

(施策の方向に関する評価)

施策の方向① 持続可能なまちづくり観光の推進							
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】			
B	活動	平成30年度のフィルムコミッション設立に向けての事務支援を実施した。併せて、幅広い観光関連施設及び事業者との連携が必要であるため、フィルムコミッションの設立が亀山版DMOの基礎となることを整理した。また、観光協会事務所移転に向けて、事務所、駐車場、関宿の公共施設の利活用等検討を行った。		評価	観光入込客は目標値に届かなかったが、これらを解決するために、観光協会事務所移転に向けて、事務所、駐車場、関宿の公共施設の利活用等検討を行うことができた。また、HPリニューアル及びきめ細やかな情報提供により閲覧数が大幅に増加したため、今後の来訪に期待が持てるものである。		
		まずまず進んでいる					
関連事業	番号	事務事業の名称		区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17065	観光協会運営支援事業		主	17,700 / 17,700	B	B
					/		
事業以外の取組	内容					活動	成果

施策の方向② 観光地の魅力づくり							
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】			
B	活動	県内又は近隣県におけるイベントにて観光プロモーションを実施し、関宿を中心としたPRを行った。また、北伊勢広域観光推進会議と連携してイベントに参加したほか、教育旅行の誘致等、今後の広域観光としての企画の検討を行った。亀山商工会議所等との連携により、観光PRとともに、サービス業を中心とした観光関連事業者の増に取組んだ。		評価	観光PRはすぐさま数値的効果が得られないものであるが、土山SAのパンフレットスタンドで10,000部/年の観光パンフレットを配布するなど、多くの方から市の観光資源に興味をいただいております。本市の観光の魅力発信については一定の成果を得ている。観光関連事業者の増加や、観光による来訪者の消費額拡大には至っていない。		
		まずまず進んでいる					
関連事業	番号	事務事業の名称		区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17064	観光プロモーション推進事業		主	1,066 / 937	B	B
					/		
事業以外の取組	内容					活動	成果

施策の方向③ 快適に滞在できる受け入れ環境の向上							
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】			
B	活動	「関宿・周辺地域にぎわいづくり基本方針」に沿った事業を行なう団体に対し、関宿にぎわいづくり補助金交付要綱に基づき、3団体に補助金を交付し、賑わいづくりに資する事業実施を支援した。 亀山納涼大会、関宿祇園夏まつり、街道まつり等を実行委員会主催により実施した。		評価	関宿における各種イベントに参加する団体に活動支援を行い、関宿のにぎわい創出につながっている。 観光イベントの実施団体に補助金を交付して活動支援することにより、市の魅力、来訪者との交流促進、市民相互の連帯感の醸成に寄与している。		
		まずまず進んでいる					
関連事業	番号	事務事業の名称		区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	7044	関宿・周辺地域にぎわいづくり推進事業		標	701 / 701	B	B
	7011	団体支援事業(観光振興事業)		標	22,788 / 22,602	B	B
事業以外の取組	内容					活動	成果